



やっぱり 拍手塾！

ルーツを知れ。そこから全てが始まる。
あなたの始まりは、拍手塾です。
宇宙の始めから崩壊まで。
知恵は財産。学びは知恵を思い出す。
自分発見の最高の学び

次回のテーマ

「日本人はどこから来たのか」

平成26年9月21日(日)
18:00 ~ 21:00

今までの塾生 10,000円(税込) 講師 木村忠義
新塾生 20,000円(税込)

京都伏見竜馬通り
京都生涯学習カレッジ カムスホール

木村忠義事務所 TEL 075-621-5522
Fax 075-621-3595

木村忠義の新しい拍手塾は、
2カ月に一回開催です。

奇数月

今回は11月16日(日)
平成27年1月18日(日)
時間は18時~21時です。

拍手塾は「今を生きる」ために中
古代の知恵を勉強しようかというこ
とでやってきました。昔の事だけ
勉強するのではなく、今そのものが
大事であることに気づきました。
「今を生き、きる」というために、
私達は命をいただいているわけす
から。

子育てが済んだら、普通の動物は
大概役目を終えたら死ぬんですが、
人間は子育てが済んでも長生きする
ようになりました。子育てが済んだ
後こそ役割があるんだということを
知らしているんだと思います。

そのためにもどんどん寿命が延びて
います。特に日本人は。

地球規模から見ると太陽系が出来
て50億年。地球がそれなりのかた
ちになったのが38億年前です。今
私達は、50歳の人なら、38億年
プラス50歳になります。その膨大
な素晴らしい遺伝子を持って生れて
いる。肉体的な遺伝子を持って生ま
れただけでなく、137億年という
エネルギーを持って生れています。

たった70年くらいの経験や知識
で全てを理解することはできません。
宇宙はビッグバン以来、138億
年かけて現在の姿になっています。

地球は、生命体を産むような環境
になって、38億年経ちますが、そ
のエネルギーを細胞レベルで受け
取っているだけに、最新の知識だけ
では、とても理解できない。

集団的自衛権

素直に138億年を学び、38億年をもっと分解して智慧を勝ち取らないといけない。

拍手塾を新たな気持ちで一緒に勉強したいなと思うのは、宇宙のしくみ、からだのしくみ、心のしくみ、魂のしくみをもっと真剣に追求しないといけないと思っただけです。

古代人達の、言霊や数霊や色霊を研究するたびに、もっと中古代の人々のように、自然を観察し、人間を観察し、真実に行きついた智慧を学ばないといけない。

今回イタリアのローマのバチカン宮殿を訪ねたいと思った動機になったのは、拍手塾で勉強しているからです。

日本の言霊に五十音があります。あいうえお、かきくけこ…等です。あいうえおの「あ」は、「天」と「空」と「吾」という漢字であらわし、人々に概念として通訳できます。

「い」は「意」「異」「為」という解釈ができます。

キリストは、ローマ帝国時代に活躍した素晴らしい人間の最高の精神性を持った方のお一人だと思います。

彼は、「あい」＝愛 LOVEとしました。神の愛をもって救わないといけない、とメッセージを受け取りました。暴君がはびこるローマ帝国時

代に、貴族と一般市民の格差があまりにも激しく、「愛」を武器にしないと、人々が幸せになれないと信じ切りました。

それ以来二千年にわたりキリストの考え方が世界中を覆いました。しかし、同じ教えの者同志が戦争を起し、相手の人々を殺し合う、無残な「愛」になってしまいました。

キリストの「愛」は、「吾意」^{あゐ}。これからの「愛」は「天意」^{あゐ}「空意」^{あゐ}だと気づきました。

今の混乱の世界情勢は、「愛」が「憎しみ」になり、「怖れ」になって、エスカレートしています。

日本語の五十音は、神のメッセージだと思えます。正しく理解し、通訳しないといけない。

「愛」のLOVEは二十世紀に終わり、二十一世紀は、「愛」をどう受け取るかによって変わる。その受け取り方を、キリストの「愛」と「悲しみ」と「怖れ」からお聞きしたい。

今日日本は、集団的自衛権が大きく国を揺るがしています。今までアメリカの庇護のもとに守られ、アメリカの属国となっていました。一般には知られていないが、数々の圧力を我慢出来ずに、日本の真の自立を願う人々の思いが台頭し、岸内閣からの案件である集団的自衛権がマスコミの話題になっています。マスコミは、人々がどんなことに

興味を持っているかと言うことを察知し、取り上げる場合がありますが、それともう一つは、国民がどのような反応をするだろうという思惑から、話題にする場合もあります。

岸首相の孫である安倍首相は、その思いをライフワークにしようとしています。もちろん素晴らしい愛国心の一つかと思えます。集団的自衛権は、敵と味方という考えがありません。敵が来た時に見方であるアメリカとか同盟国がやられた時にお互いに助けようとする事が基本的な考えです。しかし、今日日本では、「吾意」^{あゐ}「吾為」^{あゐ}の解釈があります。愛国心とはLOVEの「愛」ですが、LOVEの愛国心の代わりに、「吾意国心」^{あゐ}「吾為国心」^{あゐ}をいれると良く分かります。もう一方では、「空意国心」^{あゐ}「天意国心」^{あゐ}。特に女性は、半分以上が集団的自衛権は反対です。自民党の中でも30%は理解できません。民主党は70%反対です。それは、「愛」の解釈が、様々だからです。

安倍首相の支持率は、50%を切っています。東南アジア近隣諸国の不穏な動きをマスコミは囃し立てますが、日本国民は断固として集団的自衛権を絶対的に賛成していません。

愛国心の欠如と決めつけられています。が、「愛」のメッセージを紐解くと、答えが明確になります。という勉強が、新たなスタートの拍手塾のテーマでした。